



パナソニック セミコンダクターソリューションズ労働組合
長岡京支部

社内情報

この議案書は

<http://www.pidungk.com>

支部のホームページにも
掲載しています

大会次第

- ◆ 開会の辞
- ◆ 資格審査委員の確認
- ◆ 資格審査発表・成立確認
- ◆ 議長団選出 ○大会議事運営委員選出
○大会書記任命
- ◆ 支部執行委員長挨拶
- ◆ 来賓祝辞・祝電披露
- ◆ 議事日程提案
- ◆ 議事 ○報告確認事項(1) 2015年度 活動経過報告
(2) 2015年度 決算報告
○審議事項【1号議案】2016・2017年度運動方針確立に関する件
【2号議案】2016年度収支予算
および2017年度暫定予算の確立に関する件
【3号議案】支部規約・規程の一部改定に関する件
○代議員提出議案
- ◆ 支部役員選挙(提案・投票)
- ◆ 2016年度支部功労表彰
- ◆ 組織内議員活動報告
- ◆ 新執行部挨拶
- ◆ 退任役員挨拶
- ◆ 大会書記・各種委員・議長団の解任
- ◆ 閉会の辞

【大会書記長：七里大介】

氏 名

結集して
新しい章へ

多様性を
力に



パナソニック セミコンダクターソリューションズ労働組合
長岡京支部



第17回定期大会議案書

日時：2016年8月2日(火)

場所：長岡京市中央生涯学習センター3Fメインホール

運動の基調

取り巻く環境認識

私たちを取り巻く事業環境や社会環境は常に変化しています。世界各地でおこる出来事が、好むと好まざるとに関わらず、私たちの日々の仕事や暮らしにも影響を与えることがあります。それらの環境変化に対して、私たち自身がどのように適応し、進化していくのかが問われる時代にあるといえます。

パナソニック セミコンダクターソリューションズ社（以下PSCS社）における半導体事業は、パワー制御とセンシングを中心とした技術を核として、車載・産業分野へ転地し、モジュール化やシステム化を推進するなかで、高付加価値商品をお客様に提供していくという事業計画を実行中です。そのために大きな事業構造改革を決断した過去を振り返るならば、現在は、改革道半ば、事業を再

生する、捲土重来を期す、自信と元気を取り戻す、という「志」を一人ひとりが持って日々の事業活動を行うことが大切と考えます。

一方、日本社会は少子高齢化や労働人口減少の到来により、社会保障システムや社会福祉制度などの先行きが不安視されています。これまでも企業内での労使論議にて、ワーク・ライフ・バランスや仕事と暮らしの両立支援、相互扶助制度などの基盤づくりを行ってきましたが、豊かな労働や豊かな暮らしを実現するためには、政治そのものに参画しなければ解決できない部分もあり、引き続き、政治や社会への参画も高めていかなければならないと考えます。

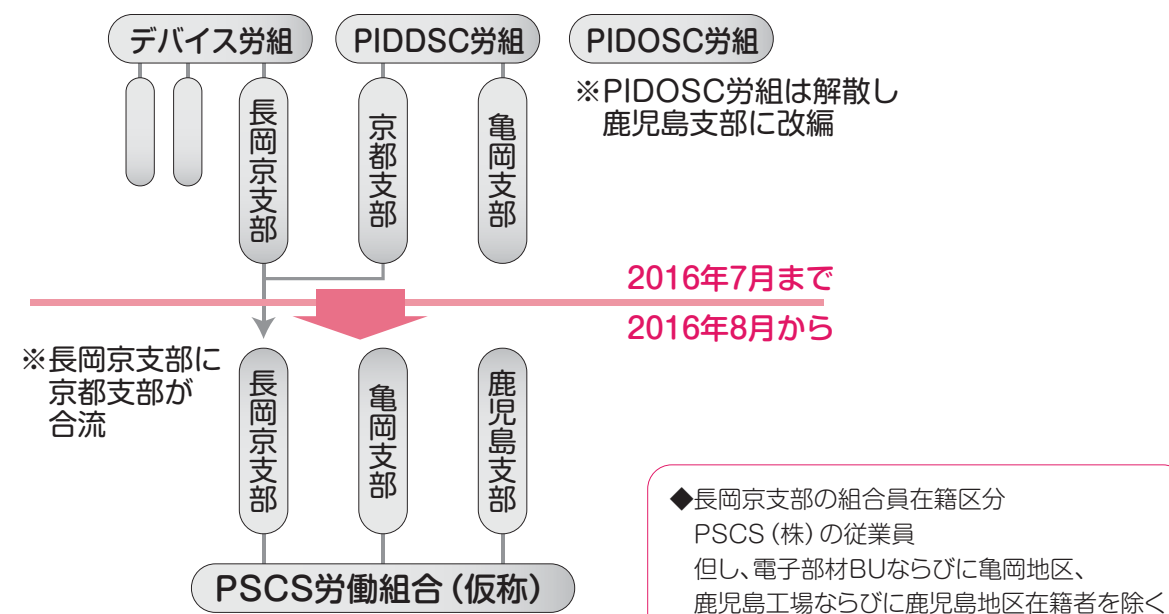
“新” 労組結成と“新” 長岡京支部

PSCS社に集う皆さんの一体感醸成により、事業の成長とともに将来に向けた雇用・生活の安心・安定を目指し、これまでの2年のなかで、1社1労働条件をグランドデザインとしながら、PSCS社と3労組（パナソニック デバイス労働組合：以下デバイス労組、パナソニック デバイスディスクリート セミコンダクター労働組合：以下PIDDSC労組、パナソニック デバイスオプティカルセミコンダクター労働組合：以下PIDOSC労組）が労使論議を行い、各種労働条件の統一を行ってきました。

そして、次なる章として、パナソニックセミコンダクターソリューションズ労働組合（以下PSCS労組）を結成し、3組織を一本化することで、これま

で各々が築いてきた文化や風土を融合させながら、真の一体感を醸成していきます。

そのなかで、長岡京支部はデバイス労組、PIDDSC労組、PIDOSC労組の皆さんが最も多く入り交じる、まさに“現場”であり、多様性のある、最も変化の大きい組織となります。今後、お互いのコミュニケーション、価値観の共有、組織マネジメントなどにおいて、様々な軋轢や摩擦が起きるかもしれませんが、それらの困難に正面から向き合い、受け容れ、論議を繰り返し、乗り越えられたときに、新しい文化や風土が創造され、真の一体感が醸成されていくものと考え、運動活動を展開していきます。



運動方針

新労組の運動理念「豊かに生きる」と運動の基本「主体性・積極性を育み企業社会を動かす」を実現するために、PSCS労組の中核組織として、主体的・積極的に運動活動を推進していきます。

職場原点活動の 常態化を目指します

2年前の事業構造改革を経て、私たちは締め切りのある改革の途上にあります。これまでの2年間支部活動の重点取り組みとして、対話会・職場運営委員会の実施を掲げて取り組んできました。加えて職場実態アンケートなども行い職場改善への経営提言を実施してきました。しかし現状は、自らの職場を働きやすい環境へと改善し、事業成長に結びつけていくための主体的・積極的な職場自治活動が常態化しているとまでは言い切れません。今後も引き続き、職場原点活動の常態化を目指して職場委員・職場統括の皆さんとともに、対話会・職場運営委員会に取り組み、本部とも連携を図りながら、労使協議会や経営委員会などを通じて会社側に意見反映、提言を行っていきます。

真の一体感醸成で 職場の活力向上に取り組みます

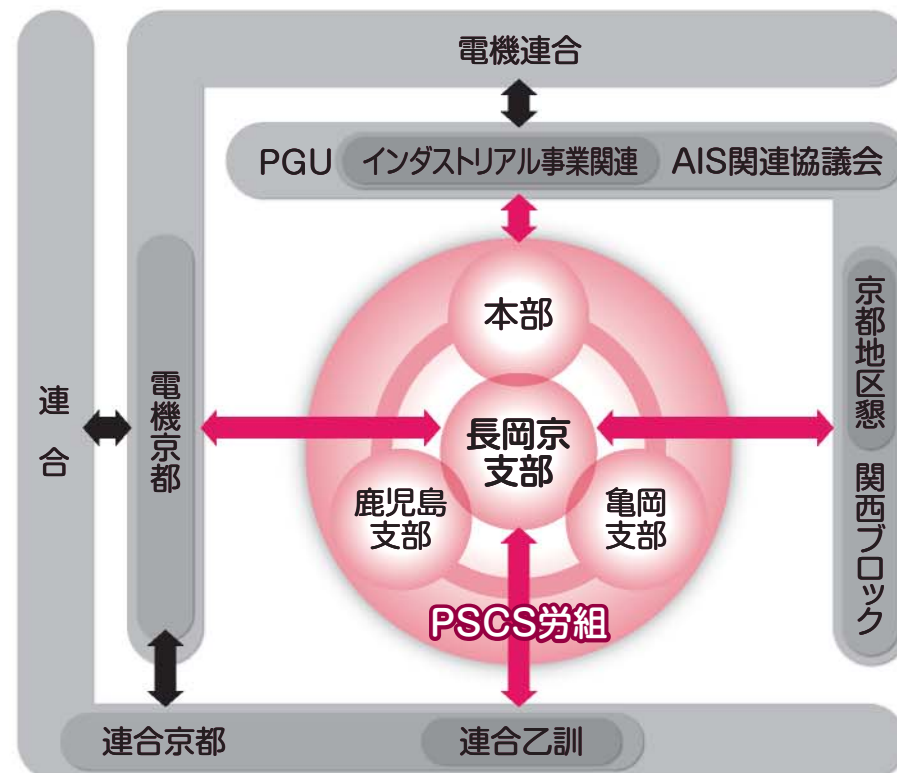
これまでの2年間で、パナソニック全社の労働環

境整備の論議とベクトルを合わせながら、PSCS社の労働条件について統一を図ってきました。新たな労働条件の運用や定着についてチェック＆フォローを行いつつ、真の一体感醸成と職場活力の向上に向けて、会社制度や共助共済制度などの利活用の促進に取り組んでいきます。また、総合労働条件改善闘争に向けて、職場実態を把握し改善に向けた論議検討を行っていきます。

支部組織力強化に向けて 取り組みます

各々が築いてきた文化や風土を融合させ、新しい文化や風土を創造させる現場として、職場組合員の皆さんとのコミュニケーションを密に図ることが大切であり、支部運営や職場体制について、論議検討していきます。また、活動を支えるのは「人」であり、組織力を高めるのも「人」であるとの考えのもと、各種研修会や人材育成についても積極的に取り組んでいきます。また、視野識見を高めるためにも関連労組との交流や他団体との交流を行っていきます。

支部と組織 関連図



スローガン

各々の文化や風土を持つ人々が“新生”長岡京支部に集まり、その多様性を認め合いながらも、主体的・積極的に融合して、「事業再生の力」となっていくこと、多様な価値観をお互いが学びあうなかで、視野を広げ、豊かさを探求し、「生きる力」を高めること、信頼関係に基づくチームワークが「企業社会を動かす力」となること、これらを私たちのありたい姿として思い描き、長岡京支部の17期、18期の活動スローガンを、

結集して新しい章へ



とします。皆さんの積極的な参画をお願いいたします。

経営政策部

結集し、全員経営の実践！



活動の振り返り

職場統括委員、職場委員と協力して対話会や異動者面談を行うことにより、職場状況を把握し、経営提言を行いました。

デバイス労組本部、他労組と連携して労使協議会、経営委員会に参画することにより経営実態の把握と課題を共有し、機関誌を通じて組合員と情報共有しました。

前期に引き続き労使会議を定期的開催し、自ら情報収集し会社に提言することで課題解決に取り組み、働きやすい職場づくりに貢献しました。

車載事業に関連する他労組、他支部との情報共有や意見交換を行うことにより、車載事業に必要な見識拡大だけでなく今後の支部活動の活性化に繋がる知見を得ることができました。

活動の内容

●事業軸の視点に立った経営政策活動の実践

労使協議会、経営委員会など労使協議の場を活用し、半導体事業構造改革の進捗状況、経営実態の把握と課題の共有とともに、会社への意見提起を行います。

定期的な経営実態の調査や情報収集、課題検証ヒアリングを行い、テーマに応じてPSCS労組本部、パナソニック・タワージャズセミコンダクター労組、車載事業に関連する他労組と連携し、経営政策力の強化を図ります。

●経営課題への対応力の強化

全員経営参加運動として、職場毎の経営課題を抽出するボトムアップ活動を推進し、課題内容に応じてPSCS労組本部と連携し、解決に向けた取り組みを推進します。

経営課題の把握と課題対応力強化に向け、職場統括役員、職場委員とのコミュニケーションの強化に取り組みます。

●関連労組との連携強化

PSCS労組本部、デバイス労組、車載事業に関連する他労組との連携を強化し、各事業課題について情報共有と意見交換を行うことで視野識見の拡大に取り組みます。



▲意見交換会、経営提言
(左:組合側、右:会社側)



▲Azalea号外(労使協議会報告)

労働政策部

志をひとつに、やりがい・働きがい高め、快適職場へ！



活動の振り返り

2016年総合労働条件改善闘争では、職場の不安を払拭し全員で成長へと邁進するため、「賃金体系の維持を図った上で1,500円の水増し改善」と「賃金テーブルの書き換え」、「一時金原資5.15ヶ月の確保」などを実現し、その交渉過程での下支えをしました。

回答指定日前後に闘争イベントを実施し、職場における闘争への関心を高めました。

全社標準労働協約の見直しとなる「労働環境整備」について、職場論議を行いながら、デバイス労組本部へ職場意見を踏まえた提起をしました。

2015年7月に実施したコミプロアンケートにおいて、継続的な取り組みが必要な項目及び今年度から導入された人事処遇制度に関する項目について、長岡京支部としての集計結果をまとめ職場へフィードバックしました。

アンケート結果から特に要望の高かった「コミュニケーション」のとり方をテーマとしたライフデザイン講演会をライフサポート専門部と連携しながら開催しました。

長岡京・魚津・虎ノ門の各拠点での安全衛生委員会及び、長岡京拠点での食堂運営委員会に参画しました。また格付委員会では、対象者に対する職掌転換や格付けが適正に行われていることを確認しました。

コミプロアンケート
結果報告ビラ



活動の内容

●総合労働条件改善闘争

総合労働条件改善闘争はPSCS労組本部の方針に則って取り組むとともに、長岡京支部としても積極的に意見提起していきます。

組合員の闘争への関心が深まる取り組みとして、引き続き闘争イベントを企画していきます。

●職場改善活動

PSCS労組本部と連携しながら、引き続き各種調査を実施するとともに、支部独自でも職場課題抽出のための調査を実施検討し、分析結果を職場へフィードバックしていきます。

PSCS労組本部と各種調査・分析の結果を共有するとともに、職場改善活動を行っていきます。

●ワーク・ライフ・バランスの実現

労働時間管理の指針を検討し、長時間労働の抑制と年休取得推進を進めていきます。

2016年4月から運用開始された時間外労働協定ルールが適正に運用されているかを定期的に確認、協定違反や不適正が発生していた場合には、対話会、職場運営委員会を通じて職場改善に努めていきます。



▲春闘オルグ

組織政策部



全員参加活動で職場原点回帰
～皆さんが主役です！～

活動の振り返り

ワーク・ライフ・バランスの実践と、時間管理の適正化の観点から、36協定を労使にて見直すと共に、時間外労働協定ルールを新たに作成・制定しました。併せて、円滑な運営を行うため、執行委員も含めた組合役員への「時間外労働協定ルール」説明会を開催し、役員教育の強化に取り組みました。世話役活動の観点からは、組織体制の定期的な確認と、タイムリーな更新を行い、情報の伝達・共有に不備がないように努めました。また、亀岡地区に対しては新たに職場委員を配置し、体制の強化を図りました。

職場原点活動において、職場アンケートの実施、対話会の開催を行い、そこから吸い上げた課題を踏まえて職場運営委員会を開催しました。

長岡京以外の拠点への対応として重要な案件についてはTV会議システムを活用し共有化に努めました。特に、議案書・春闘オルグの時期には、各拠点へ訪問し、職場会を開催しました。併せて、対話会や個別面談等では、フォローも含めて対応の強化を図りました。また、社外出向者に対しては、労使間での情報共有を強化すると共に、各出向先へ訪問し更なるフォローの充実に取り組みしました。

ファミリーイベントや体験型のライフアップイベントでは、家族及び組合員間の交流の場を提供することができました。また、長岡京地区以外の方には、情宣メールにより参加促進が図れたこと、パナソニック・タワージャズセミコンダクター労組と連携による北陸主催のイベントの情宣などにより、より多くの組合員が参加できる機会をつくること出来ました。



▲支部委員会

活動の内容

■職場統括委員・職場委員の自主性の促進を図る
■職場原点活動の常態化を追求する

●役員研修会の開催

新たな長岡京支部の役員体制となることから、時間外労働協定ルールの内容、世話役活動の取り組み、職場原点活動の推進など、意識改革・役員マインドの醸成を目的とした研修会を実施します。

●職場原点活動の推進

コミュニケーション重視の活動を推進するため、日々の対話はもとより、より多くの職場で対話会を開催できるように取り組みます。また、職場運営委員会を活用しながら、職場課題や職場環境改善等に努め、その活動が常態化できるような職場風土を目指し、取り組みを推進します。特に時間外労働協定ルールをベースに働き方の革新、長時間労働による健康被害の未然防止等、時間管理の適正化に向けた取り組みを強化します。

●長岡京以外の拠点組合員に対する世話役体制強化

社外出向者については、引き続きPSCS労組本部及び会社との連携を強化し、情報の伝達・定期的な訪問・個別面談などに取り組んでいきます。また、北陸地区や営業拠点などで勤務されている組合員に対しては、役員間で連携を密にしながら、対応を図っていきます。

●イベントの開催

組合員と家族が元気で笑顔になれるよう、工夫を凝らしながら、喜んでいただけるイベントを企画します。



▲ライフアップイベント

ライフサポート部



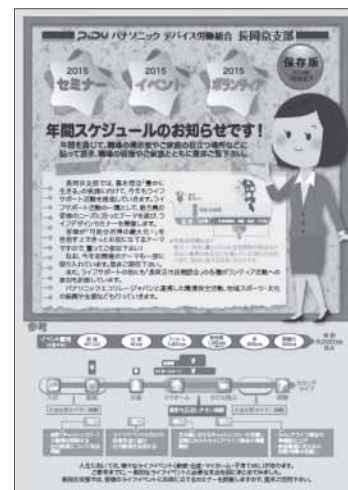
『豊かに生きる』将来につなげる！
～今に気づき、未来を築く～

活動の振り返り

基本理念「豊かに生きる」の実現に向けて、自らライフデザインをしていく上で必要な知識を得られる実践的なテーマを選定し、定期的に年間計6回のライフデザインセミナーを開催しました。確定拠出年金運用セミナーといった従来からニーズの高いテーマに加えて、社会的にも関心の高まっている「介護」「相続」といった初開催のテーマも積極的に取り入れることで、組合員のニーズ全般に応えることができました。

また、会社や家庭での生活を、一層前向きでより活力あるものにするための気づきの場として、ライフデザイン講演会を開催しました。アンケート結果から、特にニーズの高いテーマとして15期には「メンタルヘルス」、16期には「コミュニケーション」をそれぞれ取り上げ、講師の経験に基づいた実践的な処方術を教えてくださいました。

期初にパンフレットを発行し、年間活動計画の周知を図りました。加えて、支部機関紙「Azalea」号外やポスターの発行により、組合員自らに関連するテーマとして捉えてもらうことで、参加者数の増加につなげました。



◀年間パンフレット



▲ライフデザイン講演会



▲ライフデザインセミナー

●ライフデザインセミナー

ライフデザインの構築に必要な知識を提供する場として、引き続き、定期的に開催していきます。過去のアンケート結果や参加者数の推移を分析し、ニーズの高いテーマを取り入れていきます。さらに、社会情勢の変化や組合員の多様性を鑑みたテーマも取り入れていきます。また、長岡京拠点以外の組合員に対しても、TV中継やDVD貸出を通じて、情報共有します。さらに、長岡京拠点以外での開催や、支部内のファイナンシャルプランナー有資格者の拠点訪問を検討し、拠点の垣根を越えて活動を展開していきます。

●ライフデザイン講演会

外部から各分野の有識者を招いて、引き続き、開催していきます。過去のアンケート結果を参考に、他の専門部とも連携して、日々の生活で抱えている悩みや心配事の解決に繋がるテーマを取り入れていきます。

●ライフサポート活動の情宣

期初のパンフレットや、Azalea号外・ポスターのタイムリーな発行により、セミナーや講演会の開催についてお知らせしていきます。

暮らし 改革部



豊かな暮らしの実現へ！

活動の振り返り

私たちにとって、働きやすい労働環境・安心公平な社会保障・暮らしやすい住環境などの実現には、法律や政治が大きく関わっています。

これらを実現するためには政策制度改善や地域課題の解決が不可欠です。「議員の有効活用・議員活用の最大化」をキーワードに上部組織や組織内議員・友好議員と連携し、ベクトルを合わせた諸課題の改善・解決に取り組み、暮らしの改革・改善が実感できる活動を進めてきました。

長岡京市や近隣地域に対する地域貢献活動の取り組みとして、長岡京市民懇話会を通じ、行政や市民団体と共に体育・文化・環境ボランティア活動を行ってきました。

各級選挙では、上部団体と連携した友好議員の支援を行いました。第24回参議院議員選挙に向けては、パナソニック出身で電機連合公認候補の矢田わか子さんの支援活動と支部機関紙へ特集記事の連載を行いました。

▼議会質問



▲一斉相談会

活動の内容

●政治・政策制度改善の取り組み

地域での身近な課題や、組合員から頂いた意見・要望については、組織内議員のネットワークを最大限に活用して、上部団体や関連する友好議員を介し、課題解決・意見反映を行います。また、進捗状況や結果については、関連する議員による改善活動報告会や機関紙への定期掲載を行うなど、よりわかりやすい情宣を行います。

政治・政策制度が身近に感じられるよう、組織内議員を中心に議員と接する機会を設け、組合員が抱える社会・地域課題の解決へ繋がる取り組みを行います。

各級選挙では、その選挙の位置付けや意味合い、組合スタンスを明確にした上で、上部団体と連携し、推薦候補への支援・協力をを行います。

●地域貢献の取り組み

長岡京市民懇話会を通じ、行政や市民団体と連携して、体育文化面の活動やボランティア活動を継続実施し、地域社会との関わりが深まる取り組みを進めます。

●暮らし相談・法律相談の取り組み

暮らし相談会は、身近な課題から国政に関わる課題まで、組織内議員を積極的に活用しての解決に向け取り組みます。PGUや上部団体と連携し、法律相談会を継続開催します。

●組織内議員の支援活動

2017年10月の長岡京市議会議員選挙では組織内議員の当選に向けた支援を行います。



進藤ひろゆき活動ピラ▶

広報部



組合員と支部をつなぐ広報活動を！

活動の振り返り

組合員と長岡京支部をつなぐ広報活動として、支部機関紙「Azalea」の発行、ホームページによる情報発信を行いました。

支部ホームページは、長岡京拠点以外の職場や社外出向されている方々もタイムリーに情報取得が行えるように、機関紙発行後は速やかに更新を行いました。また新たにSHOPのお得情報を毎月掲載してきました。

「Azalea」は、毎月発行し、支部委員会の論議内容、各専門部の活動内容、ライフデザインセミナーのポイント、矢田わか子特集などタイムリーに掲載しました。また、2015年10月には紙面デザインをリニューアルするなど、読んでいただくための工夫を行いました。

組合員にとってのお得な情報として共済関係(労金・全労済)の号外も発行しました。



◀リニューアルした
支部機関紙「Azalea」

活動の内容

●支部ホームページ

全ての組合員と長岡京支部をつなぐツールとして、今後もタイムリーに情報を掲載します。多くの方に長岡京支部の活動に共感し参画してもらえるよう、支部主催の行事やイベント開催について、写真を交えて開催状況をわかりやすく掲載します。

支部活動報告や支部委員会の内容について都度更新を行い、より身近に感じてもらえるようなホームページを目指します。

●支部機関紙

労使協議会や経営課題に関する報告ピラをタイムリーに発行します。Azaleaでは、支部活動・各種セミナー・イベントの告知や開催報告、進藤ひろゆき組織内議員の活動報告、お得なショップニュース、仕事や日常生活に役立つ連載コラムなどの情報を定刊号、号外で発信します。

Azaleaをより良い紙面にするためにアンケートにより意見収集を行います。皆さんより頂く貴重な意見は今後の支部活動に活かしていきます。



▲支部ホームページ

運動の全体像

Work

結集し、
全員経営の実践！

経営
政策部

志をひとつに、
やりがい・
働きがいを高め、
快適職場へ！

労働
政策部

全員参加活動で職場原点回帰
～皆さんが主役です！～

組織
政策部

結集して新しい章へ



広報部

組合員と支部をつなぐ
広報活動を！

Life

ライフ
サポート部

『豊かに生きる』
将来につなげる！
～今に気づき、
未来を築く～

暮らし
改革部

豊かな暮らしの
実現へ！

Work Life Balance



報告確認事項 | 2015年度収支決算に関する件

2015年度収支決算(自2015年4月1日～至2016年3月31日)

● 一般会計：収入

[単位：円]			
収 入 項 目	2015年度予算 (15/4～16/3)	2015年度決算 (15/4～16/3)	摘 要
前 期 繰 越 金	32,332,842	32,332,842	
本 部 還 付 金	728,700	728,700	
支 部 費	16,389,000	18,778,500	2015年度平均組合員数1,214名(1,125円/人・月)
雑 収 入	1,200,000	1,137,300	労金出資配当金、世話役活動費
預 金 利 息	31,000	32,693	定期預金および普通預金の預金利息
合 計	50,681,542	53,010,035	

● 一般会計：支出

[単位：円]			
支 出 項 目	2015年度予算 (15/4～16/3)	2015年度決算 (15/4～16/3)	摘 要
業 務 費	7,700,000	4,977,900	
役 員 研 修 費	500,000	0	支部機関役員研修費、会議・連絡会など
機 関 会 議 費	2,000,000	752,710	支部委員会・執行委員会・四役会議・職場統括委員会議の交通費など
活 動 交 通 費	500,000	276,372	各種出張・弔事対応、各種動員などの交通費など
協 賛 活 動 費	100,000	101,000	外部団体・地域組織などへの協賛活動など
設 備 費	4,000,000	3,413,006	印刷機・コピー機・公用車・TV会議システムなどのリース・保守費、事務所設備機器の購入費など
図 書 費	600,000	434,812	事務所の新聞代および書籍代(定期購読)など
上部団体・他団体関連費	1,200,000	852,072	上部団体・他団体が主催する各種行事の参加費、年会費など
事 務 費	1,790,000	899,651	
事 務 消 耗 品 費	100,000	103,269	文房具費用、事務消耗品費用、ファイリング関連費用など
通 信 費	450,000	294,141	電話・FAX(含む弔事対応)費用、海外・拠点への資料送付費、宅配便代など
振 込 手 数 料	40,000	24,732	各種送金・振込手数料
印 刷 費	1,200,000	477,509	印刷/PPC用紙代および関連消耗品費用など
特別会計振替金	420,000	420,000	
支 部 福 祉 基 金	420,000	420,000	3.5万円/月を支部福祉基金へ振替
生涯設計支援活動金	0	0	15年度は生涯設計支援活動金への振替はしない
事 業 費	13,920,000	8,470,535	
労 働 政 策 費	1,200,000	436,513	闘争行事費、ポケットカレンダー作成費 など
経 営 政 策 費	560,000	222,688	経対交流費、経営政策関連会議・交通費など
組 織 政 策 費	6,500,000	3,995,208	組織強化会議、対話会、面談、拠点世話役会議費用、イベント費用など
ライフデザイン費	2,400,000	1,689,118	ライフデザインセミナー開催費、ライフ講演会費用、PFPセミナー費用 など
広 報 費	1,760,000	1,614,664	機関紙発行費、支部ホームページ運営費、広報用備品費用など
社 会 改 革 費	800,000	384,096	政策制度要求活動費、議員報告活動費、地域対応・市民相談会費用など
総 務 費	100,000	7,800	年賀はがき・封筒印刷費など
共 済 事 業 費	600,000	120,448	シヨップ運営・労金などの共済活動費、一斉募集関連費、定年退職者昼食会費など
大 会 関 連 費	1,800,000	1,269,525	
支部大会関連費	1,500,000	1,091,589	大会議案書作成費、大会会場費など
上部団体大会関連費	300,000	177,936	電機連合中央委員会・大会傍聴交通費、本部大会傍聴交通費など
雑 費	200,000	98,129	湯茶代、クリーニング代、その他什器費など
慶 弔 費	280,000	189,640	組合員および関連労組・団体の慶弔諸費、見舞い費など
支出小計	27,310,000	17,177,452	
繰 越 金	23,371,542	35,832,583	
合 計	50,681,542	53,010,035	

収 入

支 出

特別会計 周年記念行事費

[単位：円]			[単位：円]		
収 入 項 目	2015年度予算 (15/4～16/3)	2015年度決算 (15/4～16/3)	支 出 項 目	2015年度予算 (15/4～16/3)	2015年度決算 (15/4～16/3)
前 期 繰 越 金	17,655,988	17,655,988			
預 金 利 息	2,000	2,004	繰 越 金	17,657,988	17,657,992
合 計	17,657,988	17,657,992	合 計	17,657,988	17,657,992

特別会計 支部福祉基金

[単位：円]			[単位：円]		
収 入 項 目	2015年度予算 (15/4～16/3)	2015年度決算 (15/4～16/3)	支 出 項 目	2015年度予算 (15/4～16/3)	2015年度決算 (15/4～16/3)
前 期 繰 越 金	2,169,412	2,169,412	京 都 中 立 愛 の カ ン パ	200,000	200,000
一 般 会 計 か ら の 繰 入	420,000	420,000	電機連合地球愛のカンパ	30,000	20,295
寄 付 金	0	0	そ の 他 社 会 福 祉 カ ン パ	0	0
預 金 利 息	430	443	支 出 小 計	230,000	220,295
			繰 越 金	2,359,842	2,369,560
合 計	2,589,842	2,589,855	合 計	2,589,842	2,589,855

特別会計 生涯設計支援活動金

[単位：円]			[単位：円]		
収 入 項 目	2015年度予算 (15/4～16/3)	2015年度決算 (15/4～16/3)	支 出 項 目	2015年度予算 (15/4～16/3)	2015年度決算 (15/4～16/3)
前 期 繰 越 金	5,415,253	5,415,253	生 涯 設 計 支 援 活 動 費	0	0
一 般 会 計 か ら の 繰 入	0	0			
預 金 利 息	1,100	1,080	繰 越 金	5,416,353	5,416,333
合 計	5,416,353	5,416,333	合 計	5,416,353	5,416,333

特別会計 支部活動基金

[単位：円]			[単位：円]		
収 入 項 目	2015年度予算 (15/4～16/3)	2015年度決算 (15/4～16/3)	支 出 項 目	2015年度予算 (15/4～16/3)	2015年度決算 (15/4～16/3)
前 期 繰 越 金	30,000,000	30,000,000			
一 般 会 計 か ら の 繰 入	0	0	繰 越 金	30,000,000	30,000,000
合 計	30,000,000	30,000,000	合 計	30,000,000	30,000,000

特別会計 出資金

[単位：円]			[単位：円]		
収 入 項 目	2015年度予算 (15/4～16/3)	2015年度決算 (15/4～16/3)	支 出 項 目	2015年度予算 (15/4～16/3)	2015年度決算 (15/4～16/3)
前 期 繰 越 金	14,000,000	14,000,000			
一 般 会 計 か ら の 繰 入	0	0	繰 越 金	14,000,000	14,000,000
合 計	14,000,000	14,000,000	合 計	14,000,000	14,000,000

< 2015年度会計監査報告 >

支部規約第37条に基づく会計監査報告は下記の通りです。

期 間：2015年4月1日～2016年3月31日

対 象：2015年度長岡京支部一般会計および特別会計

監査結果：①一般会計および特別会計の各決算報告書に記載された数字は帳簿・伝票・証憑などから正しく表示されています。

②帳簿・伝票・証憑の記録事項および計算・捺印に不備な点はありません。

③繰越残高の内容は、現金・預金で構成され、正しい残高であることを証明します。

④会計報告、現金精算は定期的に実施され、会計処理が迅速・的確に行われており、内部での統制が整備されています。

以上

会計監査：越智 省己
：米田 敏和

2号議案

2016年度収支予算および
2017年度暫定予算確立に関する件

2016年度収支予算(自2016年4月1日～至2017年3月31日)

2017年度暫定予算(自2017年4月1日～至2017年7月31日)

- 支部費は、「人材の流動性・公平性などの観点から、当面の間、各支部ともに同額とし、2016年度の支部費については、各支部1,200円とします」との本部方針に従い、1,200円/月とします。(標準支部費 1,320円)

●一般会計：収入

[単位：円]			
収 入 項 目	2016年度予算 (16/4～17/3)	2017年度暫定 (17/4～17/7)	摘 要
前 期 繰 越 金	35,832,583	27,042,283	
本 部 還 付 金	728,700	256,000	
支 部 費	16,560,000	5,520,000	2016年度平均組合員数1,150名(1,200円/人・月)
雑 収 入	1,200,000	750,000	労金出資配当金、世話役活動費
預 金 利 息	31,000	0	定期預金および普通預金の預金利息
合 計	54,352,283	33,568,283	

●一般会計：支出

[単位：円]			
支 出 項 目	2016年度予算 (16/4～17/3)	2017年度暫定 (17/4～17/7)	摘 要
業 務 費	7,700,000	2,465,000	
役 員 研 修 費	500,000	150,000	支部機関役員研修費、会議・連絡会など
機 関 会 議 費	2,000,000	650,000	支部委員会・執行委員会・三役会議・職場統括委員会議の交通費など
活 動 交 通 費	500,000	165,000	各種出張・弔事対応、各種動員などの交通費など
協 賛 活 動 費	100,000	0	外部団体・地域組織などへの協賛活動など
設 備 費	4,000,000	1,300,000	印刷機・コピー機・公用車・TV会議システムなどのリース・保守費、事務所設備機器の購入費など
図 書 費	600,000	200,000	事務所の新聞代および書籍代(定期購読)など
上部団体・他団体関連費	1,200,000	400,000	上部団体・他団体が主催する各種行事の参加費、年会費など
事 務 費	1,790,000	626,760	
事 務 消 耗 品 費	100,000	20,000	文房具費用、事務消耗品費用、ファイリング関連費用など
通 信 費	450,000	192,760	電話・FAX(含む弔事対応)費用、海外・拠点への資料送付費、宅配便代など
振 込 手 数 料	40,000	14,000	各種送金・振込手数料
印 刷 費	1,200,000	400,000	印刷/PPC用紙代および関連消耗品費用など
特 別 会 計 振 替 金	420,000	140,000	
支 部 福 祉 基 金	420,000	140,000	3.5万円/月を支部福祉基金へ振替
生涯設計支援活動金	0	0	16年度は生涯設計支援活動金への振替はしない
事 業 費	13,920,000	4,008,000	
労 働 政 策 費	1,200,000	250,000	闘争行事費、ポケットカレンダー作成費 など
経 営 政 策 費	560,000	120,000	経対交流費、経営政策関連会議・交通費など
組 織 政 策 費	6,500,000	2,540,000	組織強化会議、対話会、面談、拠点世話役会議費用、出向者・休職者への機関紙送料、イベント費用など
ライフデザイン費	2,400,000	300,000	ライフデザインセミナー費用、ライフ講演会費用、PFPセミナー費用 など
広 報 費	1,760,000	500,000	機関紙発行費、支部ホームページ運営費、広報用備品費用など
暮らし改革費	800,000	100,000	政策制度要求活動費、議員報告活動費、地域対応・市民相談会費用など
総 務 費	100,000	30,000	年賀ハガキ代、封筒・印鑑作成費など
共 済 事 業 費	600,000	168,000	ショップ運営・労金などの共済活動費、一斉募集関連費、定年退職者昼食会費など
大 会 関 連 費	1,800,000	500,000	
支部大会関連費	1,500,000	500,000	大会議案書作成費、大会会場費など
上部団体大会関連費	300,000	0	電機連合中央委員会・大会傍聴交通費、本部大会傍聴交通費など
雑 費	200,000	64,000	湯茶代、フリーニング代、その他什器費など
慶 弔 費	280,000	60,500	組合員および関連労組・団体の慶弔諸費、見舞い費など
支出小計	27,310,000	8,264,260	
繰 越 金	27,042,283	25,304,023	
合 計	54,352,283	33,568,283	

収 入

[単位：円]	
収 入 項 目	2016年度予算 (16/4～17/3)
前 期 繰 越 金	17,657,992
預 金 利 息	2,000
合 計	17,659,992

特別会計
支部福祉基金

[単位：円]	
前 期 繰 越 金	2,369,560
一 般 会 計 か ら の 繰 入	420,000
寄 付 金	0
預 金 利 息	430
合 計	2,789,990

特別会計
生涯設計支援活動金

[単位：円]	
前 期 繰 越 金	5,416,333
一 般 会 計 か ら の 繰 入	0
預 金 利 息	1,100
合 計	5,417,433

特別会計
支部活動基金

[単位：円]	
前 期 繰 越 金	30,000,000
一 般 会 計 か ら の 繰 入	0
合 計	30,000,000

特別会計
出資金

[単位：円]	
前 期 繰 越 金	14,000,000
一 般 会 計 か ら の 繰 入	0
合 計	14,000,000

支 出

[単位：円]	
支 出 項 目	2016年度予算 (16/4～17/3)
繰 越 金	17,659,992
合 計	17,659,992

[単位：円]	
京 都 中 立 愛 の カ ン パ	200,000
電機連合地球愛のカンパ	30,000
その他社会福祉カンパ	0
支出小計	230,000
繰 越 金	2,559,990
合 計	2,789,990

[単位：円]	
生涯設計支援活動費	0
支出小計	0
繰 越 金	5,417,433
合 計	5,417,433

[単位：円]	
繰 越 金	30,000,000
合 計	30,000,000

[単位：円]	
繰 越 金	14,000,000
合 計	14,000,000

3号議案

支部規約・規程の一部改定に関する件

別紙参照

長岡京支部出身として上部・関係団体などでご活躍されている皆様

パナソニックグループ労連顧問



細 田 一 三

全労済京都府本部
本部長

支部特別執行委員



大 西 芳 秀

連合京都
副事務局長



呉 川 昌 弘

電機連合京都地協
事務局長



進 藤 裕 之

長岡京市議会議員

会議実績

支部委員会(臨時含む) 7回
 執行委員会(臨時含む) 27回
 経営政策担当者会議 8回
 労働政策担当者会議 13回
 組織政策担当者会議 12回
 ライフサポート担当者会議 8回
 社会改革担当者会議 30回

広報担当者会議 3回
 PSCS労組結成準備委員会 12回
 経営委員会・労使協議会 6回
 労使委員会(安全衛生委員会等) 30回
 表彰委員会 2回
 職場統括委員会 127回

